

令和7年度 宮崎北高等学校 学校関係者評価表

1. 本校ならではの魅力づくり		自己評価平均	学校関係者評価平均	
①	安心・安全な教育環境の保持	4.4	4.4	4.7
②	特色ある教育活動の推進（SSH、海外留学等）	4.2		
③	地域、PTA、同窓会との強固な連携	4.5		
④	広報活動の充実	4.5		
⑤	要支援生徒に対する総合支援の推進	4.3		
2. 確かな学力の保持		年間自己評価平均	学校関係者評価平均	
⑥	わかる授業、力のつく授業の実践	3.9	3.8	4.0
⑦	個に応じた学習機会の設定	3.9		
⑧	理解度を高めるICT機器の活用	3.9		
⑨	探究的視点を包含する授業の構築	3.7		
⑩	課題設定能力の育成	3.6		
3. 自主・自立の精神の育成		年間自己評価平均	学校関係者評価平均	
⑪	集団秩序の維持のための個の責任感の醸成	4.2	4.4	4.3
⑫	主体的な活動による愛校心の高揚	4.4		
⑬	公共心と道徳観の醸成	4.2		
⑭	自己肯定感の育成（部活動・各種活動の推奨）	4.4		
⑮	対話を軸とした自尊感情の育成	4.6		
4. 個に応じた進路支援		年間自己評価平均	学校関係者評価平均	
⑯	対外模試での目標値の設定	3.9	4.2	3.8
⑰	学力推移の検証と情報の共有	4.1		
⑱	職業観・勤労観を培う教養講座・講話の設定	4.3		
⑲	面談による進学意識の向上	4.2		
⑳	推薦入試への組織的対応	4.3		
5. 協働性・同僚性の高い職員		年間自己評価平均	学校関係者評価平均	
㉑	法令遵守を堅持する職員	4	4.2	4.5
㉒	新たな技能・スキル獲得に意欲的な職員	4		
㉓	研修を活用し汎用的資質の向上に励む職員	4		
㉔	危機を察知し、適切に対応できる職員	4.5		
㉕	人権を重んじる職員	4.5		
6. 風通しのよい職場		年間自己評価平均	学校関係者評価平均	
㉖	担当業務の量、質の平準化	4.3	4.0	4.0
㉗	年休、休暇の弾力的な取得推奨	3		
㉘	時間外勤務「45時間未満/月」の推進	4		
㉙	職員間連携の強化（報・連・相の定着）	4.5		
㉚	業務全般におけるICT活用の拡充	4		